

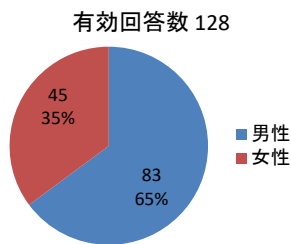
事後評価アンケート結果

整理番号 R1 - 1

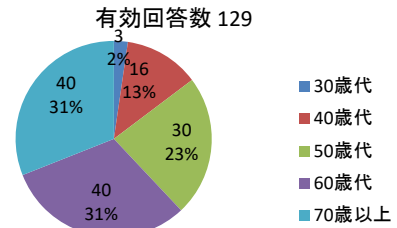
事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

アンケート対象	当該路線沿線に位置する中野平地区、苗振谷地地区、豊栄地区、向坂地区内の住民をアンケート調査の対象とする。(本路線を一般交通及び農業交通として利用している地域住民は、概ね一致している。)		
配布方法	町内会の協力により、返信用封筒を同封したアンケート用紙を各戸へ配布	(配布部数)	240 部
回収方法	町内会長による直接回収	(回収部数)	130 部
回収率	54.2%		
アンケート結果			

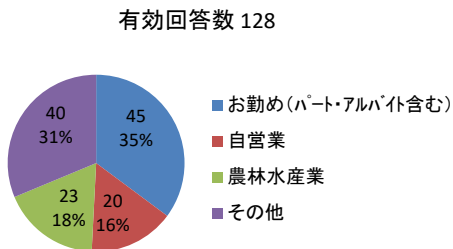
■問1 【性別】



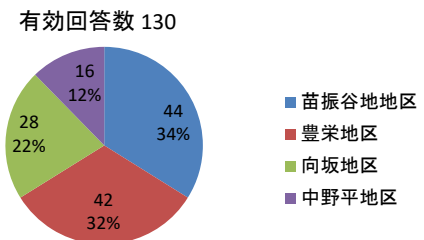
■問2 【年齢層】



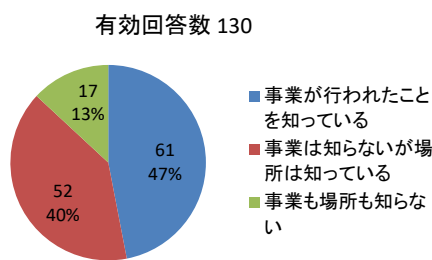
■問3 【職業】



■問4 【お住まい】

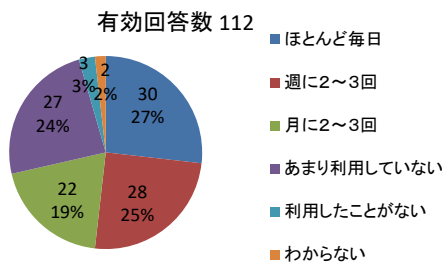


■問5 【認知度】

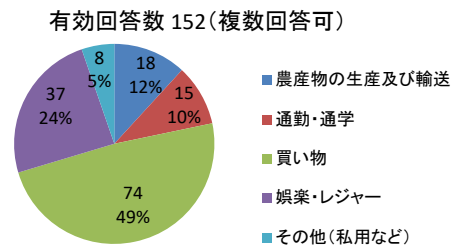


※ 問6以降は、問5【認知度】で「事業が行われたことを知っている」又は「事業が行われたことは知らないが場所は知っている」を選んだ113人のみを有効回答としている。

■問6 【利用回数】



■問7 【利用目的】



(別紙)

事後評価アンケート結果

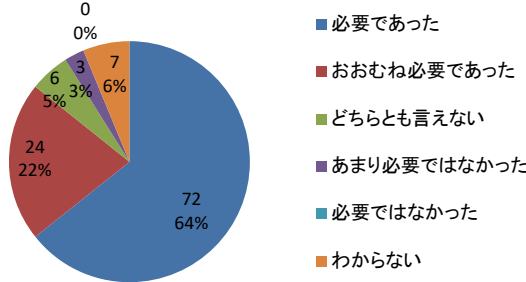
整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

アンケート結果

■問8【必要度】

有効回答数 112



問8【必要度】

地域にとってこの事業は必要であったと思いますか。

◎必要性についての意見内容

■必要(おおむね必要)の理由

農産物流通の重要幹線。・・・(2件)
交通の便が良くなった。(例:国道338号線交通量の緩和。三沢市への時間短縮。通勤・通学。買い物・通院等)・・・(4件)

安全に走行できるから・・・(3件)

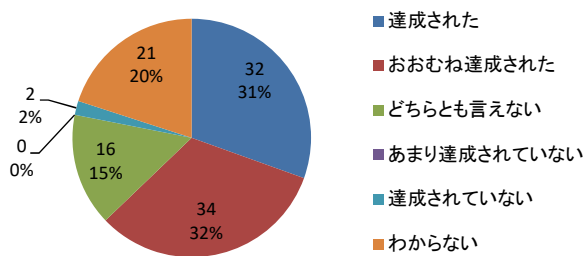
災害時の避難路としても補修・維持工事は必要。

■必要ではなかった(あまり必要ではなかった)の理由

農道としては、かなりの交通量で危険を感じることもあり。おいらせ町民より、イオンを利用する三沢近郊の人々の通行回数が多い様に思う。

■問9-1【達成度・走行時間】

有効回答数 105



問9-1【達成度・走行時間】

この事業で農道の舗装が新しくなったことにより、「農耕車両の走行時間を短縮する」という事業目的が達成されたと思いますか。

◎達成度・走行時間についての意見内容

■達成された(おおむね達成された)の理由

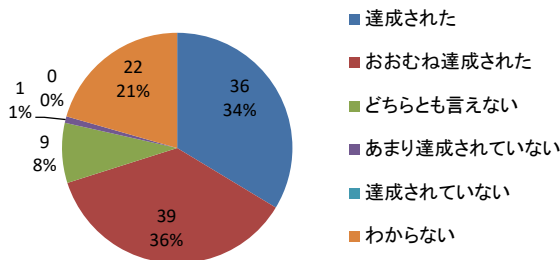
確実に短縮。R338を走行することはほぼなくなった。道路がきれいに舗装されたから。

■達成されていない(あまり達成されていない)の理由

あまり利用しないため。一般車両が多い。

■問9-2【達成度・荷傷み防止】

有効回答数 107



問9-2【達成度・荷傷み防止】

この事業で農道の舗装が新しくなったことにより、「農作物輸送時の荷台の振動を低減し、荷傷みを防止する」という事業目的が達成されたと思いますか。

◎達成度・荷傷み防止についての意見内容

■達成された(おおむね達成された)の理由

振動がなくなった、低減された。・・・(2件)

以前は、振動で荷台から野菜が落下していたり、後を走行していて落下してきた事もあり、危険を感じた。

■達成されていない(あまり達成されていない)の理由

■その他意見

実際農作物を積んで走っていないためとも言えない。経年劣化による地盤沈下がみられる。特に橋等パイル(基礎杭)を打ってあるところはよいが、その他が沈むため走行中にジャンプすることになり、荷傷みが発生する。

事後評価アンケート結果

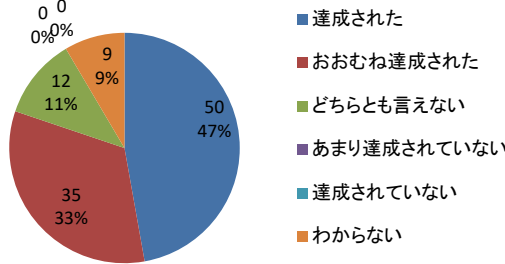
整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

アンケート結果

■問9-3 【達成度・利便性】

有効回答数 106



問9-3【達成度・利便性と安全性】

この事業で農道の舗装が新しくなったことにより、「通勤、通学などの交通の利便性向上、救急、消防などの暮らしの安全性向上」という事業目的が達成されたと思いますか。

◎達成度・走行時間についての意見内容

■達成された(おおむね達成された)の理由

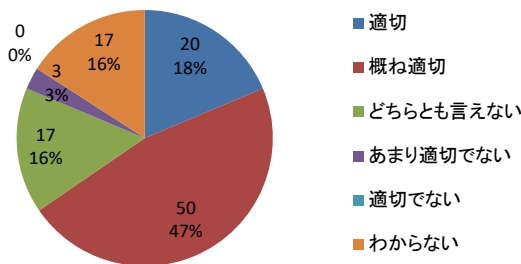
快適になった。以前は新車で乗車時の振動が大きく、タイヤの故障かと度々勘違いしていた。

■達成されていない(あまり達成されていない)の理由

農道ということを理解せず、スピード出しすぎの車も通る。歩道がないため。両側に歩道をつけてほしい。

■問10 【管理状況】

有効回答数 107



問10【管理状況】

この事業で舗装を新しくした後の農道は、現在おいらせ町によって管理されておりますが、管理は適切に行われていると思いますか。

◎管理状況についての意見内容

■適切(おおむね適切)の理由

—

■適切でない(あまり適切でない)の理由

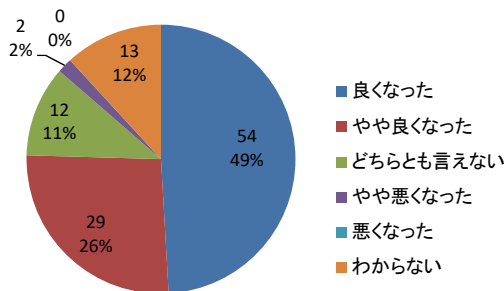
利用しないから。
交差する道路の草刈の回数を増やしてほしい。危険。見通しの悪い所あり。見やすくしてほしい。そのような視点で農道を見ていなかった。交通安全対策、不足気味。

■その他意見

私達一般市民には、管理主体はどこであろうと関係ない。だがトラブルがあった時のために、どこが窓口かわかる表示(看板)等があるとありがたい。

■問11 【環境変化】

問11【環境変化】有効回答数 110



問11【環境変化】

地域の環境は、農道の舗装を新しくする前と比較しどう変化したと思いますか。

◎環境変化についての意見内容

■良くなった(やや良くなった)の理由

「騒音」および「運転者のストレス」の面で改善されている。雨が降ったときの水たまりが少なくなり、車からはねかえりも少なく、安全につながった。

■悪くなった(やや悪くなった)の理由

農道としての機能よりも、国道のバイパス的役割が大きくなりトラクタ等の走行には不便。
大型車が多くなり運転がこわくなった。・・・(2件)
通過車が多くなり、農道とは思えない。

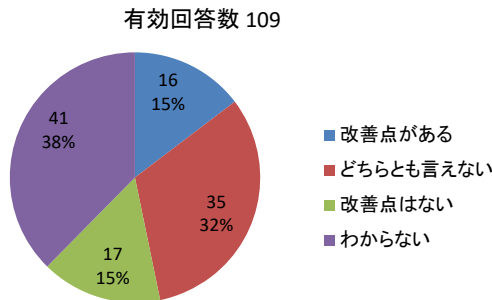
事後評価アンケート結果

整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

アンケート結果

■問12 【改善点】



問12【改善点】

この事業で行った工事や完成した農道について、改善した方がよいと思う点がありますか。

◎改善点についての意見内容

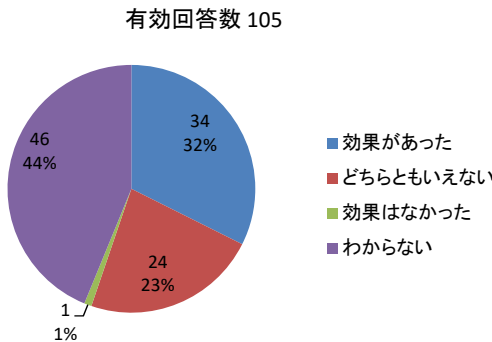
■改善点があるの理由

- 歩道の整備・・・(3件)
- 道路の拡幅
- 信号、停止線の設置
- 防雪柵の設置
- 路肩の維持(土砂の崩れ)
- 交差点の段差

■改善点はないの理由

- 片側交互交通や周辺の道路への適切な案内がなされていたように思う。

■問13 【その他の効果】



問13【その他の効果】

この農道の舗装を新しくする事業を行ったことが、「事業目的」に掲げたもの以外で効果があったと感じることはありますか。

◎その他効果についての意見内容

■効果があつたの理由

- 国道339号線の混雑緩和、災害時の避難経路の確保。地域を結び、経済、文化、生活が豊かになった。目的地に短時間で行きやすくなった。・・・(2件)
- 安心して快適な運転ができる様になった。・・・(2件)

■効果はなかつたの理由

- 農作業以外の車の交通量が増え、農業者が不利になっているのでは・・・(2件)

■問14 【その他意見(アンケート対象事業)】

◎その他意見(アンケート対象事業)についての内容

- 交通量調査をして交通実態を把握すべき。農道としての役割以上の重要幹線道路の役割を担っているような気がする。
- 交通量が多いのに通行止めの期間が長すぎると思った。夜間の工事であっても良かったのではないかと。
- 工事開始前に周知はされていたとは思いますが、たまたま利用する機会が少なくあまり認識していなかった。よく利用していたので、今後は活用を意識する事で利便性を享受したい。
- アスファルトの劣化やひび割れ等が目立つため、至急対応すべき。
- 路面の点検診断及び補修工事を行ったようだが、今後とも、経年変化、気象状況等により、農道本来の機能の回復と保全を図って頂ければ、大変有難い。
- 防雪柵により出入口の見通しが悪い

■問15 【その他意見(公共事業全般)】

◎その他意見(公共事業全般)についての内容

- 公共事業の内容の分らないアンケートは無駄
- 上北道の早期開通を願う。
- 公共事業は日本になければならない。
- 豊栄の道路が傷んでいるので直してほしい。・・・(2件)
- 農道なら雪道の整備も必要だと思う。信号機が少ないためトラクターで田んぼや畑への出入りがめんどうだ。
- 公共事業終了後は、それを維持していくための調査やメンテナンスは必ずついてまわるので、経費の捻出で大変でしょうが、これはやむを得ないことなので、引き続き予算をつけていただきたい。
- 通学路の環境整備。雑草がすごい。歩道(路肩?)に、家の木や草が出ていたりすると子供たちは避ける為、車道に出ます。危険なので各家庭での管理指導をして欲しい。
- 農道のため自宅前の道路が舗装出来ないとの事だが、町でどうにかできないか？

事後評価アンケート結果

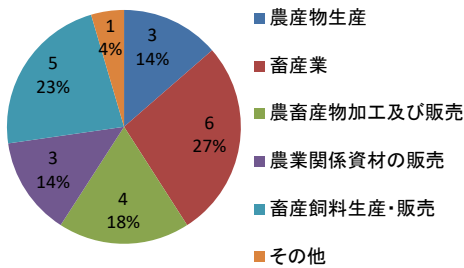
整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

アンケート対象	JA及び主においらせ町に所在している農業関係法人等		
配布方法	返信用封筒を同封したアンケート用紙を個別郵送	(配布部数)	38 部
回収方法	返信用封筒による郵送	(回収部数)	21 部
回収率	55.3%		
アンケート結果			

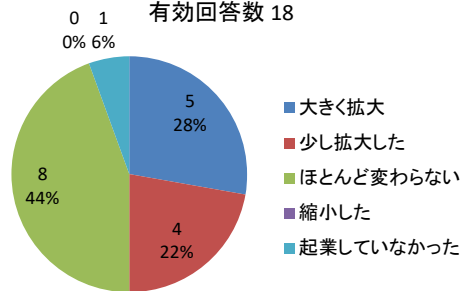
■問1-1 【業務内容】

有効回答数 22 (複数回答可)



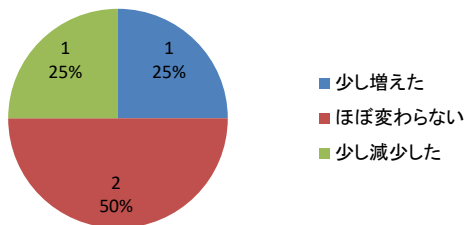
■問1-2 【経営規模の変化】 ※ 10年前(事業開始前)と比較

有効回答数 18



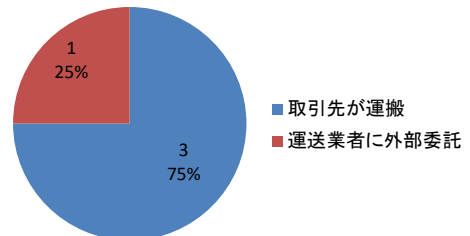
■問2-1 【畜産飼料生産・販売規模の変化】

有効回答数 4



■問2-2 【畜産飼料の運搬方法】

有効回答数 4

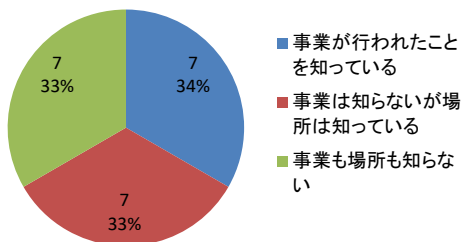


※ 10年前(事業開始前)と比較

※ 問2-1及び2-2は、問1-1で「畜産飼料生産・販売」を選んだ5社のみを有効回答としている。

■問3 【認知度】

有効回答数 21



※ 問5以降は、問3【認知度】で「事業が行われたことを知っている」又は「事業が行われたことは知らないが場所は知っている」を選んだ14社のみを有効回答としている。

(別紙)

事後評価アンケート結果

整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

アンケート結果

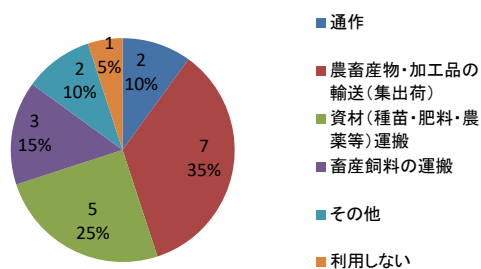
■問4【農業機械・輸送機械等の保有状況】

保有している	7社
保有していない、又は無回答	14社
計	21社

	10年前	現在	増減
トラクタ 50馬力以上	2.29台	→ 3.29台	+ 1.00台
トラクタ 50馬力未満	2.00台	→ 2.57台	+ 0.57台
トラック 4t以上	0.57台	→ 0.71台	+ 0.14台
トラック 4t未満	2.00台	→ 0.71台	- 1.29台

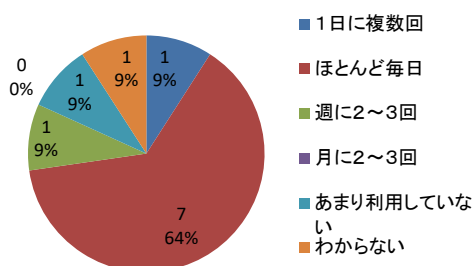
■問5【利用目的】

有効回答数 20(複数回答可)



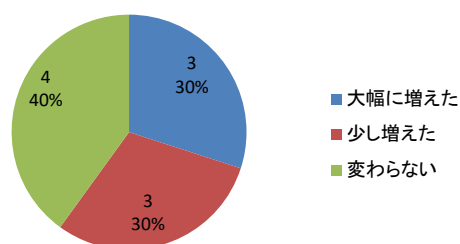
■問6-1【農繁期(又は繁忙期)における利用回数について】

有効回答数 11



■問6-2【利用回数の変化】※ 10年前(事業開始前)と比較

有効回答数 10



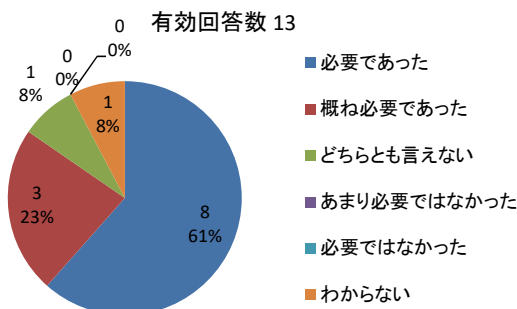
事後評価アンケート結果

整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

アンケート結果

■問7【必要度】



問7【必要性】

地域にとってこの事業は必要であったと思いますか。

◎必要性についての意見内容

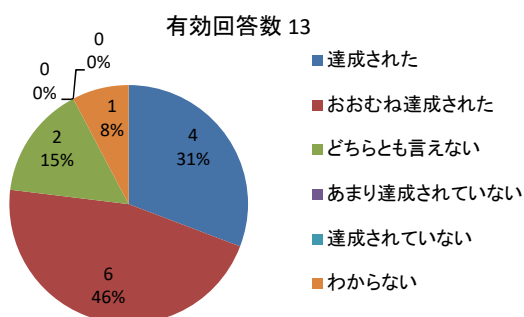
■必要(おおむね必要)の理由

—

■必要ではなかった(あまり必要ではなかった)の理由

—

■問8-1【達成度・走行時間】



問8-1【達成度・走行時間】

この事業で農道の舗装が新しくなったことにより、「農耕車両の走行時間を短縮する」という事業目的が達成されたと思いますか。

◎達成度・走行時間についての意見内容

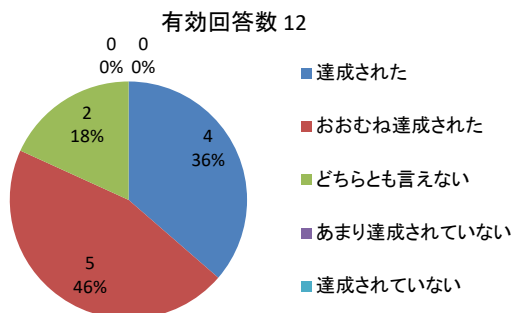
■達成された(おおむね達成された)の理由

—

■達成されていない(あまり達成されていない)の理由

—

■問8-2【達成度・荷傷み防止】



問8-2【達成度・荷傷み防止】

この事業で農道の舗装が新しくなったことにより、「農作物輸送時の荷台の振動を低減し、荷傷みを防止する」という事業目的が達成されたと思いますか。

◎達成度・荷傷み防止についての意見内容

■達成された(おおむね達成された)の理由

—

■達成されていない(あまり達成されていない)の理由

—

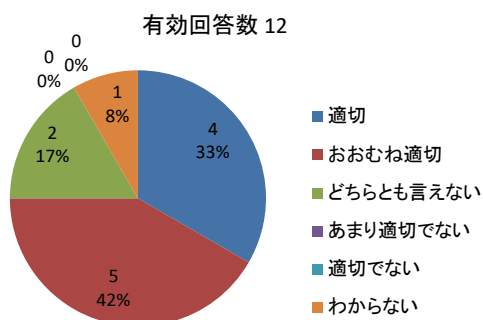
事後評価アンケート結果

整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

アンケート結果

■問9【管理状況】



問9【管理状況】

この事業で舗装を新しくした後の農道は、現在おいらせ町によって管理されておりますが、管理は適切に行われていると思いますか。

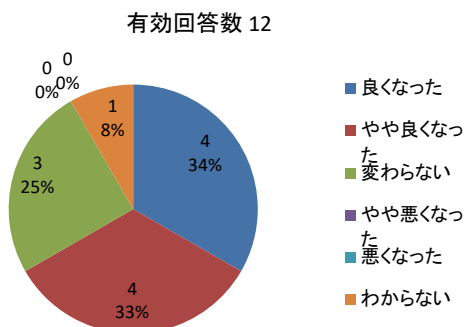
◎管理状況についての意見内容

■適切(おおむね適切)の理由

—

■適切でない(あまり適切でない)の理由
道路脇の草が茂ることによる視界不良

■問10【環境変化】



問10【環境変化】

地域の環境※3は、農道の舗装を新しくする前と比較しどう変化したと思いますか。

◎環境変化についての意見内容

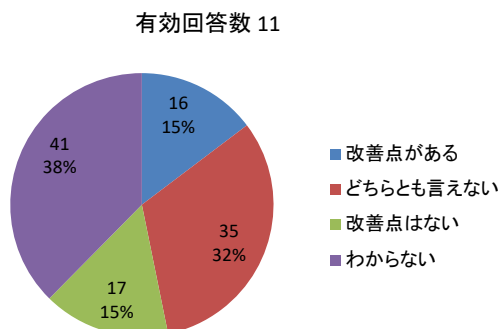
■良くなった(やや良くなった)の理由

—

■悪くなった(やや悪くなった)の理由

—

■問11【改善点】



問11【改善点】

この事業で行った工事や完成した農道について、改善した方がよいと思う点がありますか。

◎改善点についての意見内容

■改善点があるの理由

事故が起きた交差点に注意喚起の掲示物があるとよい。冬期は近隣に山林があることによりアイスバーンになることもあるため、融雪・融氷対策の強化をお願いしたい。

■改善点はないの理由

—

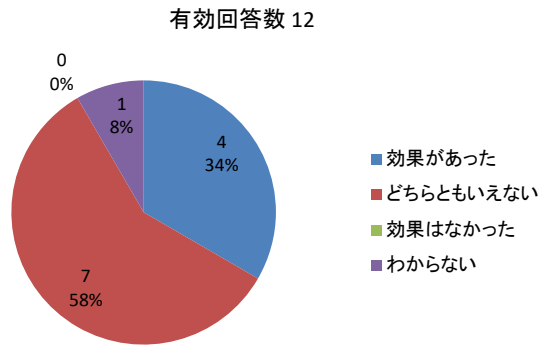
事後評価アンケート結果

整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

アンケート結果

■問12 【その他の効果】



問12【その他効果】

この事業を行ったことで、通勤、買物の時間短縮など、農業以外の効果があったと思いますか。

◎その他効果についての意見内容

■効果があったの理由
交通の利便性アップ

■効果はなかったの理由
—

■問13 【その他意見(アンケート対象事業)】

◎その他意見(アンケート対象事業)についての内容

- ・ 通りやすくなった

■問14 【その他意見(公共事業全般)】

◎その他意見(公共事業全般)についての内容

—

(別紙)

費用対効果分析説明資料

整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

【費用対効果の算定内容】

1 費用対効果の算定根拠

本地区の費用対効果は、「土地改良事業における経済効果の測定方法」(農林水産省)に基づき算定した。

本マニュアルは、当該事業及び関連事業の事業費並びに当該事業により整備される施設の未減価償却資産額(総費用 C)と、各種期待される効果(土地改良事業を行うにあたり、本事業を実施した場合と実施しなかった場合の便益と費用の差)(総便益 B)により評価する。

2 算定の前提条件

(1) 評価基準年度: 令和元年度

(2) 評価期間: 46年(事業期間6年+40年)

(3) 費用及び便益の現在価値: 投資額、評価期間内に発生する年間便益を、現在価値化(社会割引率4%)している。

【前回評価時からの増減内容】

区分	主な項目	第1回計画変更時 (H24年)	事後評価時 (R1年)	増減額	増減理由
費用項目 (C)	算定基準年	H24年	R1年		
	(1) 当該事業費	900 百万円	1,257 百万円	357 百万円	算定基準年をH24からR1に変更したことにより増加した。
	(2) 再整備費	1,733 百万円	2,302 百万円	569 百万円	算定基準年をH24からR1に変更したことにより増加した。
	(3) 未減価償却資産額	755 百万円	983 百万円	228 百万円	算定基準年をH24からR1に変更したことにより増加した。
	(4)	百万円	百万円	百万円	
	(5)	百万円	百万円	百万円	
	総費用(C)	3,388 百万円	4,542 百万円	1,154 百万円	
便益項目 (B)	算定基準年	H24年	R1年		
	(1) 品質向上効果	548 百万円	627 百万円	79 百万円	作物単価及び単収の見直し及び算定基準年をH24からR1に変更したことにより増加した。
	(2) 維持管理費節減効果	34 百万円	71 百万円	37 百万円	労務単価等の見直し及び算定基準年をH24からR1に変更したことにより増加した。
	(3) 営農に係る走行経費節減効果	6,533 百万円	7,128 百万円	595 百万円	算定基準年をH24からR1に変更したことにより増加した。
	(4) 一般交通等経費節減効果	1,769 百万円	34,178 百万円	32,409 百万円	当初想定していた一般交通量よりも大幅に増となった。
	(5)	百万円	百万円	百万円	
	総便益(B)	8,884 百万円	42,004 百万円	33,120 百万円	
	費用便益比(B/C)	2.62	9.24		

【費用対効果分析の結果】

費用便益比は、9を超えているが、これは一般交通が当初想定した以上に増えているためであり、農業に関する効果だけを見ても、1.72となり、十分効果を発揮している。

※一般交通等経費節減効果を除いた場合の費用便益比 (B)7,826百万円 / (C)4,542百万円=1.72

(別紙)

事後評価箇所状況写真

整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

路面の損傷状況

わだち掘れ及びクラックの発生



着工前



完成



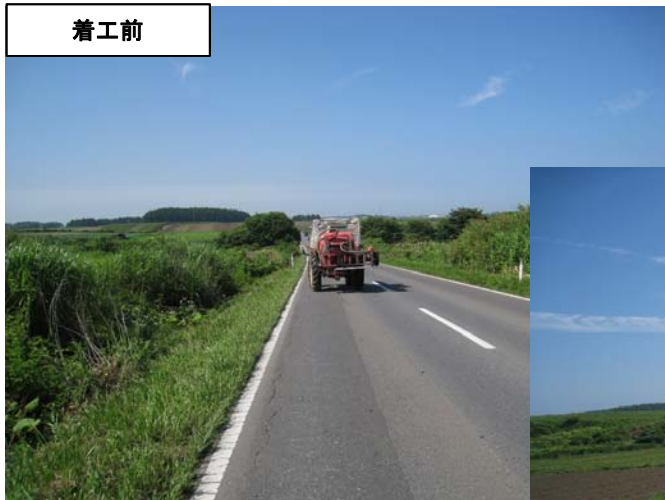
(別紙)

事後評価箇所状況写真

		整理番号	R1	—	1
事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ		

車輛の通行状況

着工前



完成



(別紙)

事後評価箇所状況写真

整理番号 R1 - 1

事業名	通作条件整備事業	箇所名等	東部おいらせ
-----	----------	------	--------

吹雪の状況

着工前



冬期間の強風により
視界不良及び路面への吹き溜まりが発生

防雪柵設置予定箇所



完成

